



まちに新しい価値を想像し創造する  
**西鶴賀エリアリノベーション**

NISHI-TSURUGA CHALLENGE PROJECT

近年 中心市街地の空洞化と空き家対策として「エリアリノベーション」という手法が注目されています。「リノベーション」は、空き住居や店舗を改装することで新たな価値を加えること。それをまちレベルにまで広げ、エリア全体の賑わいを取り戻そうというのが「エリアリノベーション」の考え方です。このプロジェクトでは、西鶴賀町をステージとして、まちの皆さんや関係機関の方々、さらに長野県建築士会長野支部のメンバーやまちづくり機関といった専門家も一緒になって考え、実際に空き店舗を活用した交流イベントを開催します。そして、西鶴賀エリアから新たな人・コトを呼び込むきっかけをつくり、まちなか全体に広げていくことを目的としています。

安くてうまい酒が飲める  
ちょうちん横丁がうれしい

大きなマンションができたり、子どもからお年寄りまで暮らしているね

日用品のお店やお花屋さんができるといいな

狭い路地ってなんかわくわくする！

女性会館しなのき、権堂駅、大きな病院も近くにあるから人の往来はあるね

空き店舗も多いけど、新しいお店もできてきたよ

小さな建物が連続していて昭和な雰囲気がいいね

イトーヨーカドー  
権堂駅  
長野大通り  
R406  
西鶴賀通り  
長野中央病院  
R19  
長野市役所

空き店舗を活用して事業を始めた人々大歓迎！  
**参加者募集！！**  
参加無料・要申込み

- AM 10:00 ~ 12:00 **1** 講演「尾道空き家再生プロジェクト」
- PM 12:00 ~ 16:00 **2** まち探検と未来想像会議

単純に空き家再生ではなく、「そのまちの良さを生かした暮らしかた」を提唱し、尾道での移住者の受け皿になるような活動をされています。長野の暮らし方を見つけるポイントと成功する仕組みづくりとは！？



とよた まさこ  
講師：豊田 雅子さん  
NPO 法人  
尾道空き家再生プロジェクト代表理事

チームにわかれて昼食をとったあと、西鶴賀エリアを探検し、「こうなったらいいな」をみんなて話し合います。まち全体のイメージや具体的なアイディアをどんどん出そう！



第1回 西鶴賀ワークショップ  
**まちの魅力と暮らし方  
発見&想像会議**

**3.30 ±**  
10:00 ~ 16:00

**会場** 勤労者女性会館しなのき 長野市西鶴賀町 1481-1 TEL:237-8300  
**参加費** 無料 (ランチ付)  
**定員** 50名  
**締切り** 3/25 (月)  
**お問い合わせ・お申し込み** (TEL・FAX・メールどれでも可)  
まちくらしたてもの案内所 (長野市中心市街地活性化協議会)  
TEL: 090-1553-1485 (平日 9~18時) FAX: 026-267-5326 (裏面)  
E-mail: info@machikurashi.com



3/30 第1回ワークショップ

## ① 発見&amp;想像会議

西鶴賀エリアの魅力や将来像を共有する。空き店舗を活用した新しいサービスなど具体的なアイデアを出す。



5/25 第2回ワークショップ

## ② まちの未来図発表

第1回のアイデアを建築士会メンバーが「西鶴賀の未来図(仮)」として発表。それをもとに空き店舗の活用案や今後の活動について話し合う。



夏(予定) イベント開催!

## ③ キックオフイベント

実際に空き店舗を活用して、このプロジェクトを内外にPRする交流イベントを開催。今後のリノベーションの流れにつなげたい。



## 講師紹介

## 豊田 雅子さん toyota masako

1974年尾道に生まれ、坂や路地に囲まれて幼少時代を過ごす。高校卒業後初めて尾道を離れ大阪に出て、故郷の良さを再認識する。関西外国語大学米英語学科を卒業後、JTBの専属のツアーコンダクターとして海外を飛び回る生活を8年ほど続ける。渡航歴は100回以上。帰郷して結婚後、その経験を生かして尾道らしいまちづくりを提唱する「尾道空き家再生プロジェクト」を発足。現在、同NPOの代表理事を務めながら、双子男児の母として日々奔走中。



## 団体紹介

## NPO法人 尾道空き家再生プロジェクト

<http://www.onomichisaisei.com/>

広島県尾道市は古くからの港町として有名だが、時代の流れによって駅前や港湾は開発され、古い歴史の面影は失われつつある。その一方、車の入らない斜面地や路地裏は時代に取り残されたように古い家並みが残っているが、不便さゆえに空き家が増え続け、少子高齢化と中心市街地の空洞化の象徴となりつつある。そんな空き家の再生事業を通して古い町並みの保全と次世代のコミュニティの確立を目的として活動している。

- 2007年 5月：再生第1号物件「通称尾道ガウディハウス」着工
- 7月：任意団体「尾道空き家再生プロジェクト」発足
- 9月：「尾道空き家談議」開催（以後毎月開催）
- 2008年 3月：「尾道まちづくり発表会」を開催（以降毎年開催）
- 6月：NPO法人格を取得。「尾道建築塾」開催開始（以降毎年開催）
- 2009年 3月：「空き Press」発行（以降毎年発行）
- 9月：「第1回 尾道空き家再生！夏合宿」開催（以降2年に一度開催）
- 2013年 9月：第27回人間力大賞 総務大臣奨励賞受賞
- 11月：「あしたのまち・くらしづくり活動賞」総務大臣賞受賞
- 2014年 1月：「第9回 JTB 交流文化賞」優秀賞受賞
- 2015年 1月：平成26年度ふるさとづくり大賞受賞



第1回西鶴賀ワークショップ(3月30日) 参加申し込み

(FAX : 026-267-5326)

氏名:

電話:

Email: